

市民記者あまライターレポート

このページはボランティアの市民の方が取材・作成しています

あまのわ

あま市市民活動祭 2017
×
あま市ボランティアフェスティバル 2017

年に一度の『あま市市民活動祭』は、今回で3回目。誰でも参加できる楽しいお祭りです。今回は『あま市ボランティアフェスティバル』との合同開催。当日は晴れましたが、とても冷え込みました。駐車場担当のボランティアの皆さんご苦労様でした！

午前中は、中高生と市長が語り合う『あまの未来しゃべり場』「あま市での暮らしに点数をつけるなら何点？もっと高得点になるには？」「あま市に住み続けたいですか？」などドキドキの質問や、少し市長を気遣いながらの大人な発言、市長に「ごもっとも」と言わせた意見に感心しました。

そして「大切にしたいあま市の魅力は？」には甚目寺観音、七宝焼、商工会のイルミネーションなどとともに**地域の人**という嬉しい意見がありました。まさに、この日活躍した**ボランティアの皆さん**が自慢の『宝物』だと思います。

この日のテーマ

「わっ!」と驚き 楽しみながら和が深まり 市民の輪が繋がっていく

この輪がドンドン大きくなって、もっともっと笑顔のあふれるあま市になってほしいな♡



『来年もこうご期待!』

午後からはあま市を盛り上げる団体や企業などによる、いろいろなお店や楽しい体験ができるブースやステージがいっぱいでした。中高生のお手伝いには皆さんが感謝していました。

■編集後記■ 私は今回が初めての参加で、もっと多くの市民に来てほしいと思えるイベントでした。ボランティアさんの笑顔や中高生の頑張る姿を見てとても温かい気持ちになりました。そんな中ある参加者の「将来子どもを持ちたいですか？」という中高生への質問にたった半数のイエス。ちょっとショック…あま市も消滅都市まっしぐらです。「何とかしなくちゃ!」とあらためて感じた一日でした。でも、とっても正直な意見だとも思いました。（By 市民記者 あみゆ）